

今週の富大生

Weekly TOMIDASEI

第90号

経済学部

経済経営学科

企業経営コース

3年

宇都宮短期大学附属高等学校
(栃木県)

「富大生が富山を盛り上げる」をモットーに活動

幅広い人間関係を求めて国立大学へ

通っていた高校は、規模の大きい学校でした。普通科だけではなく音楽科や情報デザイン科、調理科など幅広い学科がありました。中学までは勉強漬けの環境だったこともあり、高校で出会った多様な価値観に触れ「勉強以外にも生きていく道がたくさんあるんだ」ということを知りました。受験科目数が多く、多様な価値観の人と関われる国立大学に魅力を感じ、進学することを目標にしました。幅広い知識を身に付けることができることや、IT分野のことを学べる点で富山大学の経済学部に進学することを決めました。

大学のお土産がないことに着目

入学してすぐ、バスケットボールサークルに入りました。練習の時に着るような大学の「ロゴ入りTシャツ」がないことに気づきました。他大学では大学のTシャツがあり、それを部活動で着ている姿をよくメディアでも見かけます。富山は都会のように人が多いわけではないので、同じ趣味やカルチャーを持つ仲間が非常に少ないと感じました。都会であれば同じ趣味の人と出会う確率も多いです。なにかみんなで繋がれるものがあればいいな、という想いを抱き、カレッジTシャツづくりをしてみようと考えました。

一緒にTシャツを作る仲間集め

実際にTシャツづくりをしようと考えたときに、一緒に活動に参加してくれる富大生を募りました。活動に興味を持ってくれた友人や、1年次の教養の授業で一緒になった他学部の学生に声をかけました。集まったメンバーは、経済学部、人文学部、芸術文化学部などで、それぞれの得意分野を生かして渉外やSNS運営、Tシャツデザインなどを担当してもらいました。

経営の知識を活かして活動

2年次から櫻田 貴道准教授の経営組織論のゼミで学んでいます。ゼミ選びでは、きっちり活動しているところが良いと思い、評判などを聞いて決めました。組織の運営についてであったり、モチベーション論などを学ぶ中で「ああ、あの時こういう声かけしてもらったな」など、自分が個人としてどのように組織に関わってきたかが見えて面白いです。

ずっと非公認サークルとして富大Tシャツづくりをしてきましたが、今年から「一般社団法人トヤママーケット」として運営することになりました。メンバー間のやりとりにも、ゼミで学んだ組織運営の知識を活かす場面があります。団体の代表として大学の公認グッズにするための許可取り、販売の依頼や、販路の拡充などやることはたくさんありますが、手ごたえを感じています。



お世話になった先生方へ

高校で多くの経験を積ませてくれて、ありがとうございました。あの時多くの表舞台に立った経験が、今の挑戦する土台になっています。卒業式でがん泣きしたことは忘れません。